

第264回 ギャラリー展
令和の年末
油彩と版画展
令和元年12月2日~12月28日



大嘗祭が厳かにおこなわれ名実ともに新しい天皇が誕生しました。

期待していた大相撲九州場所も休場者が多く、久しぶりに横綱白鵬が優勝しました。しかし、白鵬の相撲でいつも感じるのですが横綱の貫録を示す取り口の相撲がないと思うのです。尊敬される横綱像は・・・。

「勝てばよい」それだけではないと感じるのは私だけでしょうか。

第264回ギャラリー展は、「令和と年末・油彩と版画展」で作品6点を展示します。

今回の油彩と版画展は油彩2点、版画4点を展示します。

今回は、年末の忙しい中、心休まる作品をと思い展示しました。

令和の年末となりました。しばし、心の洗濯をしてもらえれば幸いです。